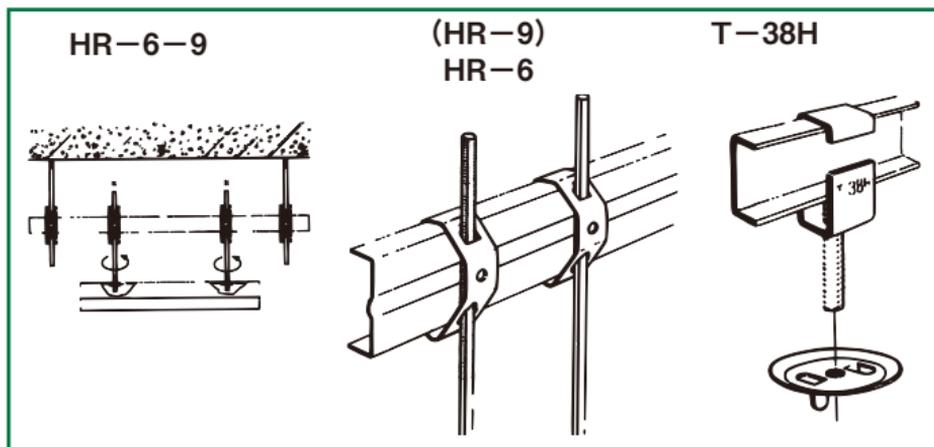


## 正しい使い方 (3) HR-6-9・T-38H

### 〈回転椅子を踏台に使うな〉

- ◎ 手近かに適当な踏台がないとき、つい回転椅子を代用して、危険な目にあったことはありませんか。一見便利でも、使用方法をあやまると、事故のもとになることがあります。
- ◎ 軽みぞ形鋼（野ぶち受）固定金具 HR-6-9は、すでに取付けられて、回転しにくい吊ボルトAに野ぶち受を固定する金具です。わきが開いているので、取付けが大へん容易で、振動にも強い便利な金具なので、つい、これを使って、逆に野ぶち受からボルトBを下げたくになります。ところがこのような場所は、照明器具の取付けなど、あとでナットを締めたり、このボルトを廻してしまふことが多いのです。そうすると、わきの開いている便利さが逆に禍して、ボルトが廻りながら外れてしまふことがあります、まずい結果となります。
- ◎ この場合には、ボルトを孔に通す方式の **HR-6** (**HR-9**)、あるいはネジ止め方式の**T-38H**をご使用になるのが正しい使い方です。
- ◎ ネグロスはかねがね、製品の新しい使用方法のアイデアをお願いしておりますが、不安全な使い方だけは絶対さけて下さい。



(注) T-38Hは一部改良されました。詳細はミニ通信S54.2.20発行号